



ロシアNIS経済速報

一般社団法人 ロシアNIS貿易会 2014年（平成26年）2月25日号 No. 1620

目次

■ 2013年のロシアの貿易 1	
一 輸出入ともほぼ横這い	
■ 『ロシアNIS調査月報』2014年3月号のご紹介 8	
■ キーパーソン 9	
ウクライナで政権崩壊、5月25日大統領選へ／9	
■ トピックス 9	
DMG森精機グループ、ロシアに新工場を建設中／9	
浜田港のロシア向け貿易が増加／10	
関西広域連合・鳥取県がロシア商談会を開催／10	
2013年にベラルーシの乗用車販売40%増／10	

2013年のロシアの貿易 一輸出入ともほぼ横這い

はじめに

ロシア連邦関税局等から、2013年のロシアの貿易統計データが発表されたので、今回の速報では早速これらのデータを図表にまとめてお届けすることにする。なお、『ロシアNIS調査月報』では後日、2013年のロシアの貿易統計をより詳細にご紹介する予定である。

ロシア中央銀行の国際収支統計によると、2013年のロシアの商品輸出総額は5,233億ドル（前年比0.9%減）、輸入総額は3,442億ドル（同2.6%増）で、収支は1,790億ドルの黒字であった。国際収支ベースの過去数年の輸出入額を、月別に跡付けたのが図表1である。ロシアの貿易は、リーマンショックで落ち込んだ後、2011年頃までは目覚ましく回復してきたが、2012年に入ってからには輸出入ともに頭打ちの傾向が生じ、2013年になってもその傾向は変わらなかった。

一方、ロシア連邦関税局の通関統計によれば、2013年のロシアの商品輸出総額は5,264億ドル（前年同期比0.3%増）、輸入総額は3,178億ドル（同0.2%増）で、収支は2,086億ドルの黒字で、輸出入ともに2012年の水準からほぼ横這いに推移した。

図表2、3はロシアの輸出入品構成を表したものである。一方、2013年の主要貿易相手